

令和4年第4回臨時会

富良野市議会会議録

令和4年10月12日（水曜日）午前10時00分開会

◎議事日程（第1号）

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期の決定
日程第 3 議案第 1号 令和4年度富良野市一般会計補正予算(第8号)

◎出席議員（16名）

議長	18番	黒岩岳雄君	副議長	13番	今利一君
	1番	宮田均君		2番	渋谷正文君
	3番	大西三奈子君		4番	松下寿美枝君
	5番	大栗民江君			
	7番	石上孝雄君			
	9番	小林裕幸君		10番	家入茂君
	11番	本間敏行君		12番	佐藤秀靖君
	14番	宇治則幸君		15番	日里雅至君
	16番	天日公子君		17番	後藤英知夫君

◎欠席議員（1名）

6番 関野常勝君

◎説明員

市長	北猛俊君	副市長	稲葉武則君
総務部長	関澤博行君	スマートシティ戦略室長	西野成紀君
市民生活部長	山下俊明君	保健福祉部長	柿本敦史君
経済部長 兼ぶどう果樹研究所長	川上勝義君	建設水道部長	北川善人君
看護専門学校長	澤田貴美子君	総務課長	入交俊之君
財政課長	藤野秀光君	企画振興課長	小笠原竹伸君
教育委員会教育長	近内栄一君	教育委員会教育部長	亀渕雅彦君

◎事務局出席職員

事	務	局	長	井	口	聰	君	書	記	大	津	諭	君		
書			記	向	山	孝	行	君	書	記	鷺	見	悠	太	君

午前10時00分 開会
(出席議員数16名)

開 会 宣 告

○議長（黒岩岳雄君） これより、本日をもって招集されました令和4年第4回富良野市議会臨時会を開会いたします。

新型コロナウイルス感染防止のため、会議中のマスクの着用を許可いたします。

なお、北海道新聞社より写真撮影の申出があり、これを許可しております。

議 長 挨 拶

○議長（黒岩岳雄君） 開会に当たり、一言、御挨拶を申し上げます。

去る9月26日、新庁舎での業務が始まり、本日、この新しい議場で会議が開催され、新しい歴史の第一歩を踏み出します。

全議員一丸となり、様々な重要課題に対し、真摯に議論を重ね、時には激しく意見を闘わせながら取り組み、富良野市の将来に向けた活発な議論を重ねてまいります。

理事者の皆様、職員の皆様におかれましても、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

市 長 挨 拶

○議長（黒岩岳雄君） 開議に先立ちまして、市長より挨拶の申出がありますので、これをお受けいたします。

市長北猛俊君。

○市長（北猛俊君） -登壇-

富良野市議会令和4年第4回臨時会が開会され、新議場が開場するに当たり、一言、御挨拶を申し上げます。

本日まで、新庁舎の開庁式を9月26日に、10月10日に富良野文化会館サンエーホールのこけら落とし公演を執り行ってきたところでありますが、総合窓口やキッズランド、大ホールの音響効果などに高い評価をいただき、順調なスタートを切ることができました。

職員一同、よりよい市民サービスの提供とまちの発展に向け、誓いを新たに業務を開始したところであります。そして、いよいよ新議場が開場し、令和という新たな時代とともに新議場での富良野市議会の歴史が始まります。

この新議場を含む新庁舎につきましては、「人、まち、自然をつなぎ、次世代の子どもたちへつなぐ庁舎」をコンセプトとしておりますが、その中には、議会が身近に感じられる庁舎を同時に意味するものであります。

エントランスホールでは議会中継が視聴できるように

なり、また、車椅子でお越しの方も、エレベーターやスロープを使用することで気軽に議場傍聴席まで移動ができるようになっております。これを機に、多くの市民の皆様が傍聴に来ていただくよう願うと同時に、執行としてより一層努力していかなければならないと気を引き締めているところであります。

これまでの富良野市議会の歴史を大切にしながら、議会制民主主義、二元代表制の意義を踏まえて、未来に向けて建設的な議論を重ね、議員の皆様とともによりよい市政を進めてまいりたいと考えております。

議員各位の御理解と御協力をお願いするとともに、富良野市議会の御発展と議員の皆様御健勝での御活躍を御祈念させていただき、御挨拶とさせていただきます。

よろしく願いいたします。

開 議 宣 告

○議長（黒岩岳雄君） 直ちに、本日の会議を開きます。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（黒岩岳雄君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員には、会議規則第126条の規定により、

石 上 孝 雄 君

家 入 茂 君

を御指名申し上げます。

諸 般 の 報 告

○議長（黒岩岳雄君） 事務局長をして、諸般の報告をいたさせます。

事務局長井口聡君。

○事務局長（井口聡君） -登壇-

議長の諸般の報告を朗読いたします。

本臨時会に市長より提出の事件、議案第1号につきましては、あらかじめ御配付のとおりでございます。

次に、本臨時会の説明員につきましては、別紙名簿として御配付のとおりでございます。

本日の議事日程につきましても、お手元に御配付のとおりでございます。

以上でございます。

日程第2 会期の決定

○議長（黒岩岳雄君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

本臨時会の運営に関し、議会運営委員会より報告を願います。

議会運営委員長石上孝雄君。

○議会運営委員長（石上孝雄君） -登壇-

おはようございます。

議会運営委員会より、本日をもって招集されました令和4年第4回臨時会が開会されるに当たり、本日、委員会を開催し、運営について審議いたしました結果について報告いたします。

本臨時会に提出されました事件数は、市長からの提出案件1件で、内容は、予算1件でございます。

委員会では、会期を本日1日とし、案件の審議を願うことで委員会の一致を見た次第であります。

以上、よろしく御協力を賜りますようお願い申し上げます、議会運営委員会からの報告といたします。

○議長（黒岩岳雄君） お諮りいたします。

ただいま議会運営委員会より報告のとおり本臨時会を運営し、会期は本日1日間といたしたいと思っております。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） 御異議なしと認めます。

よって、ただいまお諮りのとおり決しました。

日程第3

議案第1号 令和4年度富良野市一般会計補正予算（第8号）

○議長（黒岩岳雄君） 日程第3、議案第1号、令和4年度富良野市一般会計補正予算を議題といたします。

本件について、提案者の説明を求めます。

副市長稲葉武則君。

○副市長（稲葉武則君） -登壇-

おはようございます。

議案第1号、令和4年度富良野市一般会計補正予算について御説明申し上げます。

このたび提案いたしました富良野市一般会計補正予算第8号は、歳入歳出それぞれ7,584万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を156億9,925万2,000円にしようとするものでございます。

以下、その概要について、歳出から御説明申し上げます。

10ページ、11ページでございます。

3款民生費は、1項社会福祉費で、コロナ禍における原油価格や物価の高騰の影響を受ける低所得者の高齢者世帯及び障がい者世帯に対して、その影響緩和を目的とする特別福祉生活支援事業費の文具・消耗器材及び印刷代、通信運搬費、特別福祉生活支援給付金、新型コロナウイルスオミクロン株対応2価ワクチンの追加接種用タ

クシーチケットに係る外出支援サービス助成事業費の文具・消耗器材及び印刷代、外出支援サービス助成金（新型コロナウイルスワクチン接種分）の追加、2項児童福祉費で、令和3年度に実施された子育て世帯への臨時特別給付金に係る国庫補助金の精算による子育て世帯等臨時特別支援事業費の子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金精算返還金の追加、合わせまして4,650万3,000円の追加でございます。

4款衛生費は、1項保健衛生費で、富良野市山部診療所におけるオンライン資格確認に要する山部診療所運営事業費の電子カルテシステム改修委託料、オンライン資格確認ネットワーク環境整備工事費、5回目の新型コロナウイルスワクチン接種及び生後6か月から4歳の初回接種に伴う新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費の新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業委託料、器具購入費、新型コロナウイルスオミクロン株対応2価ワクチンの接種に要する新型コロナウイルスワクチン接種事業費の新型コロナウイルスワクチン接種委託料、2,934万5,000円の追加でございます。

次に、歳入について御説明申し上げます。

戻りまして、6ページ、7ページでございます。

12款地方交付税は、1項地方交付税で、普通交付税340万3,000円の追加でございます。

16款国庫支出金は、1項国庫負担金で、新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金の追加、2項国庫補助金で、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加、合わせまして5,101万6,000円の追加でございます。

17款道支出金は、2項道補助金で、市町村高齢者世帯等生活支援事業費補助金2,100万円の追加でございます。

22款諸収入は、5項雑入で、オンライン資格確認関係補助金42万9,000円の追加でございます。

以上、よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

○議長（黒岩岳雄君） これより、本件の質疑を行います。

質疑は、本件全体について行います。

質疑ございませんか。

3番大西三奈子君。

○3番（大西美奈子君） 10ページ、11ページ、3款2項1目の293番、子育て世帯等臨時特別支援事業費の子育て支援等臨時特別支援事業費補助金精算返還金320万8,000円についてお伺いいたします。

こちらは、令和3年度のゼロ歳から高校3年生までを対象に事業を実施された分というふうにお伺いしておりますけれども、この精算返還金が生じた要因、もとの設定、押さえと、そして、返還金が生じた関係性についてお伺いしたいと思います。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

教育部長亀淵雅彦君。

○教育委員会教育部長（亀淵雅彦君） 大西議員の御質問にお答えいたします。

10ページ、11ページ、3款2項1目の293番、子育て世帯等臨時特別支援事業費の子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金精算返還金の関係でございます。

こちらにつきましては、当初、議員の御質問にもありましたように、ゼロ歳から18歳までの子供たちを対象としております。

当初、その人数につきましては、2,817名ほどの人数を考えていたところでありますけれども、実際に申請があった子供たちにつきましては2,785名ということで、32名ほどの減があったところであります。

こちらにつきましては、当初の数字は、住民基本台帳等々を含めながら設定をした人数がございますけれども、その部分で、15歳以上の方につきましては申請行為も必要でありますし、そんな中で申請がなかったものというふうにいるところでございます。

以上です。

○議長（黒岩岳雄君） 続いて、質疑ございませんか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） そのほか質疑ございませんか。

1番宮田均君。

○1番（宮田均君） 10ページ、11ページ、3款1項1目の230番、特別福祉生活支援事業費のうち、特別福祉生活支援給付金は、何世帯ぐらいで、幾らぐらいという説明がなかったと思うのですけれども、どういうふうになっているのか、お聞きしたいと思います。

それから、財源なのですけれども、国と北海道の支出金、これだけで一般財源のほうの支出はないのかどうかを確認したいと思います。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

保健福祉部長柿本敦史君。

○保健福祉部長（柿本敦史君） 宮田議員の御質問にお答えいたします。

10ページ、11ページ、3款1項1目の230番、特別福祉生活支援事業費で、特別福祉生活支援給付金の世帯の内訳という御質問です。

一応、私どもで把握しているところでは、65歳以上の方が属する世帯が2,100世帯、障害者手帳をお持ちの方が属する世帯が1,400世帯、合計3,500世帯を見込んでございます。1世帯1万2,000円ということで、4,200万円の予算計上をさせていただいております。

財源は、この予算書にあるとおり、一般財源はいまのところなしということで考えてございます。

以上です。

（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） そのほか質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

閉 会 宣 告

○議長（黒岩岳雄君） 以上で、本臨時会に付議されました案件は、全て終了いたしました。

これをもって、令和4年第4回富良野市議会臨時会を閉会いたします。

午前10時19分 閉会

上記会議の記録に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和4年10月12日

議 長 黒 岩 岳 雄

署名議員 石 上 孝 雄

署名議員 家 入 茂